

「枕草子 ―かたはらいたきもの―」

次の空欄に適切な語句を入れ、内容を整理せよ。

第2段				第1段					
P55. L6～終わり				初め～P55. L5					
事例⑧	事例⑦	事例⑥	事例⑤	事例④		事例③	事例②	事例①	主題
				従属文	主文				
たいしたことのない自分の歌の自画「 」。	学問のある人の前で、「 ぶりに有名人の「 」などを話すとき。	親の欲目でしゃべる「 」自慢を聞くとき。	外出先の「 」たちがぶざけているとき。	それは、たいした「 」の人でなくても、 「 」の場合ですら、本当に困ってしまう。	「 」が聞いていたとも知らず、その人の 「 」をしゃべったとき。	愛する人が酔って、同じ「 」の繰り返し。	客がいるのに聞こえる「 」の無遠慮な話。	「 」な琴を、思う存分弾いているのを聴くとき。	かたはらいたきもの。